

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平11-283293

(43) 公開日 平成11年(1999)10月15日

(51) Int.Cl.⁶

G 1 1 B 15/02
H 0 4 N 5/7826

識別記号

3 2 8

F I

G 1 1 B 15/02
H 0 4 N 5/782

3 2 8 S

Z

審査請求 未請求 請求項の数10 O L (全 15 頁)

(21) 出願番号 特願平10-81683

(22) 出願日 平成10年(1998)3月27日

(71) 出願人 000002185

ソニー株式会社
東京都品川区北品川6丁目7番35号

(72) 発明者 品川 泰史

東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社内

(72) 発明者 元吉 昇

東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー株式会社内

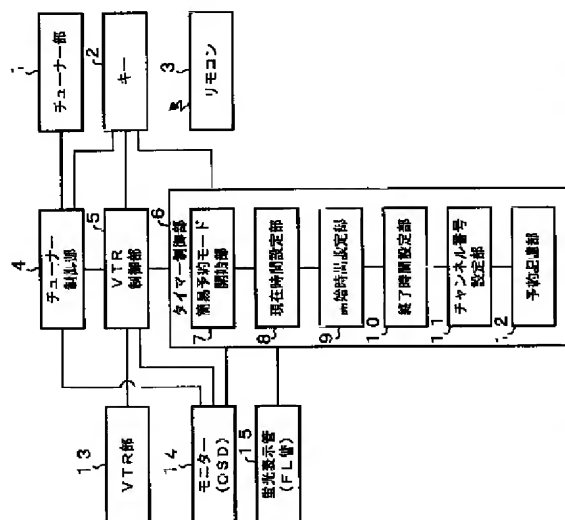
(74) 代理人 弁理士 松隈 秀盛

(54) 【発明の名称】 番組記録予約装置および番組記録予約方法

(57) 【要約】

【課題】 少ない汎用のキー操作により番組予約を行うことができる番組記録予約装置および番組記録予約方法の提供を目的とする。

【解決手段】 番組記録予約装置は、チューナー部1およびチューナー制御部4と、VTR部13およびVTR制御部5と、タイマー制御部6と、キー2およびリモコン3と、モニター14および蛍光表示管15とを設け、タイマー制御部6は、キー入力により簡易予約設定モードを開始して簡易予約入力表示を行う簡易予約設定モード開始部7と、キー入力により予約に関する値を簡易予約入力表示中に表示すると共に予約に関する値を確定する現在時間設定部8、開始時間設定部9、終了時間設定部10およびチャンネル番号設定部11と、設定部により確定した設定値を記憶する予約記憶部12とを有し、簡単な操作で番組記録予約を行う。



本実施の形態のタイマー予約記録装置の構成を示すブロック図

【特許請求の範囲】

【請求項1】 放送局から放送信号を受信する受信手段と、

上記放送信号を記録する記録手段と、

上記記録手段に所望の番組の上記放送信号を記録させる予約設定手段と、

を設けた番組記録予約装置において、

上記予約設定手段は、

本体またはリモコン操作部から所定の入力可能な入力部と、

上記入力部の入力値を表示可能な表示部と、

上記入力部の入力により簡易予約設定モードを開始して上記表示部に簡易予約入力表示を行う簡易予約設定モード開始部と、

上記入力部の入力により予約に関する値を上記表示部の上記簡易予約入力表示中に表示すると共に上記予約に関する値を確定する設定部と、

上記設定部により確定した設定値を記憶する記憶部と、を有し、上記簡易予約入力表示のみで予約を行う簡易予約設定モードを備えるようにしたことを特徴とする番組記録予約装置。

【請求項2】 請求項1記載の番組記録予約装置において、

上記予約に関する値は、現在時刻、上記放送信号の開始時間および終了時間、チャンネル番号であることを特徴とする番組記録予約装置。

【請求項3】 請求項1記載の番組記録予約装置において、

上記入力部のセットキーの押下により、上記簡易予約設定モードを開始することを特徴とする番組記録予約装置。

【請求項4】 請求項3記載の番組記録予約装置において、

上記入力部のアップキーおよびダウンキーの押下の回数、押下の時間または回転素子の回転に応じて、上記予約に関する値を順次インクリメントまたはデクリメントさせて、または数字キーにより直接、上記表示部の上記簡易予約表示中に表示するようにしたことを特徴とする番組記録予約装置。

【請求項5】 請求項3記載の番組記録予約装置において、

上記入力部のアップキーおよびダウンキーの押下により、上記予約に関する値を上記表示部の上記簡易予約表示中に表示し、上記入力部のセットキーの押下により上記予約に関する値を確定するようにしたことを特徴とする番組記録予約装置。

【請求項6】 放送局から放送信号を受信し、上記放送信号を記録する際に、メニュー表示を含む事前設定表示を行った後に所望の番組の上記放送信号を記録させる通常予約設定モードを有する番組記録予約方法において、

上記放送信号の予約設定の所定の入力可能な入力ステップと、

上記入力ステップの入力値を表示可能な表示ステップと、

と、

上記入力ステップの入力により直ちに簡易予約設定モードを開始して上記表示ステップに簡易予約入力表示を行う簡易予約設定モード開始ステップと、

上記入力ステップの入力により予約に関する値を上記表示ステップの上記簡易予約入力表示中に表示すると共に上記予約に関する値を確定する設定ステップと、

上記設定ステップにより確定した設定値を記憶する記憶ステップと、

を有し、上記簡易予約入力表示のみで予約を行う簡易予約設定モードを設け、

上記簡易予約設定モードによる予約設定値を上記通常予約設定モードの予約設定値と混在させるようにしたことを特徴とする番組記録予約方法。

【請求項7】 請求項6記載の番組記録予約方法において、

上記予約に関する値は、現在時刻、上記放送信号の開始時間および終了時間、チャンネル番号であることを特徴とする番組記録予約方法。

【請求項8】 請求項6記載の番組記録予約方法において、

上記入力ステップのセットキーの押下により、上記簡易予約設定モードを開始することを特徴とする番組記録予約方法。

【請求項9】 請求項8記載の番組記録予約方法において、

上記入力ステップのアップキーおよびダウンキーの押下の回数または押下の時間に応じて、上記予約に関する値を順次インクリメントまたはデクリメントさせて上記表示ステップの上記簡易予約入力表示中に表示するようにしたことを特徴とする番組記録予約方法。

【請求項10】 請求項8記載の番組記録予約方法において、

上記入力ステップのアップキーおよびダウンキーの押下により、上記予約に関する値を上記表示ステップの上記簡易予約入力表示中に表示し、上記入力ステップのセットキーの押下により上記予約に関する値を確定するようにしたことを特徴とする番組記録予約方法。

【発明の詳細な説明】**【0001】**

【発明の属する技術分野】本発明は、番組記録予約装置および番組記録予約方法に関し、特にビデオテープレコーダやオーディオテープレコーダ等の民生用電子機器に番組予約機能を備えさせた番組記録予約装置および番組記録予約方法に関する。

【0002】

【従来の技術】従来、テレビジョン放送やラジオ放送の

番組を予約して録画及び／または録音したい場合、ユーザは例えばビデオテープレコーダ（以下VTRという）やオーディオテープレコーダに番組予約機能を持たせた番組記録予約装置を用いてきた。

【0003】この番組記録予約装置は、ユーザが録画及び／または録音したい番組をプログラムタイマを用いて録画及び／または録音予約するものである。すなわち、ユーザが指定した日付け、曜日、開始時刻、チャンネル及び終了時刻等の情報に基づいてテレビジョン放送やラジオ放送の番組を録画及び／または録音するようにしている。

【0004】例えばテレビジョン放送局からの放送電波は、アンテナを介して受信回路に供給される。受信回路は、例えば高周波増幅混合器、中間周波増幅器、検波器により構成され、放送される番組の映像信号及び音声信号を受信する。そして、上記映像信号及び音声信号は、記録回路とシステム制御回路からなる記録部に供給され、磁気テープに記録される。

【0005】タイマ予約部は、ユーザが上記項目情報を設定するための設定操作部と、その項目情報を記憶しておくメモリ部と、現在時刻情報を発生する時計回路と、メモリ部に記憶された予約開始時刻、予約終了時刻と上記現在時刻情報との一致を検出する一致検出回路と、一致検出回路で予約開始時刻と現在時刻情報との一致を検出した場合にシステム制御回路に記録駆動信号を供給し記録回路での記録動作を開始させる記録駆動回路と、一致検出回路での予約終了時刻と上記現在時刻情報との一致を検出した場合にシステム制御回路に記録停止信号を供給し記録回路での記録動作を停止させる記録停止回路とからなる。

【0006】録画予約機能を使ってテレビジョン放送を予約録画する場合、録画したい番組の曜日、開始時刻、チャンネル及び終了時刻等の項目情報をタイマ予約部の設定操作部でユーザが設定すると、記録のシステム制御回路は記録回路を制御し、留守中であっても、設定曜日の開始時刻に、設定されたモードで、設定チャンネルの番組の記録を自動的に開始し、設定終了になれば記録動作を自動的に終了する。

【0007】

【発明が解決しようとする課題】このように、従来の番組記録予約装置では、番組予約の入力操作を行う前に、現在の年月日、時刻を必ず設定しなければならない。しかし、例えば東南アジアでは就寝時等の装置を使用しないときには装置の電源コードをコンセントから抜いてしまう習慣がある。このため、数日先の予約をしても設定されたデータが消えてしまうので、当日に再度予約をしなければならない。このように、地域によっては必要のないデータを入力しなければならない、操作が煩雑になるという不都合があった。

【0008】また、毎回必ず装置の電源を入れてテレビ

ジョン受像機上でOSD（オンスクリーンディスプレイ）方式によりメニュー画面を開いて、受信調整であるチューナーセットなどの事前準備を行う必要があり、予約に時間がかかるという不都合があった。

【0009】また、メニュー画面を開くためのメニューキーや、メニュー画面から項目を選択するために用いる上下左右キーや、選択項目を確定するためのオケー（OK）キーなどの多くのキー操作が必要であり、キーを押す回数や順次移行するステップ数が多く、マニュアルを見ながら操作しなければならず操作手順が煩雑であるという不都合があった。

【0010】本発明は、上記実状に鑑みなされたものであり、少ない汎用のキー操作により番組予約を行うことができる番組記録予約装置および番組記録予約方法の提供を目的とする。

【0011】

【課題を解決するための手段】この発明の番組記録予約装置は、放送局から放送信号を受信する受信手段と、上記放送信号を記録する記録手段と、上記記録手段に所望の番組の上記放送信号を記録させる予約設定手段と、を設けた番組記録予約装置において、上記予約設定手段は、本体またはリモコン操作部から所定の入力が可能なる入力部と、上記入力部の入力値を表示可能な表示部と、上記入力部の入力により簡易予約設定モードを開始して上記表示部に簡易予約入力表示を行う簡易予約設定モード開始部と、上記入力部の入力により予約に関する値を上記表示部の上記簡易予約入力表示中に表示すると共に上記予約に関する値を確定する設定部と、上記設定部により確定した設定値を記憶する記憶部と、を有し、上記簡易予約入力表示のみで予約を行う簡易予約設定モードを備えるようにしたものである。

【0012】また、この発明の番組記録予約方法は、放送局から放送信号を受信し、上記放送信号を記録する際に、メニュー表示を含む事前設定表示を行った後に所望の番組の上記放送信号を記録させる通常予約設定モードを有する番組記録予約方法において、上記放送信号の予約設定の所定の入力が可能なる入力ステップと、上記入力ステップの入力値を表示可能な表示ステップと、上記入力ステップの入力により直ちに簡易予約設定モードを開始して上記表示ステップに簡易予約入力表示を行う簡易予約設定モード開始ステップと、上記入力ステップの入力により予約に関する値を上記表示ステップの上記簡易予約入力表示中に表示すると共に上記予約に関する値を確定する設定ステップと、上記設定ステップにより確定した設定値を記憶する記憶ステップと、を有し、上記簡易予約入力表示のみで予約を行う簡易予約設定モードを設け、上記簡易予約設定モードによる予約設定値を上記通常予約設定モードの予約設定値と混在させるようにしたものである。

【0013】この発明の番組記録予約装置によれば、以

下の作用をする。このタイマー予約記録装置においては、受信手段は放送局が放送する放送信号を受信する。入力部のキー入力により装置の操作が可能となる。受信手段により受信された放送信号を記録手段は記録する。予約設定手段は記録手段に予約設定された所望の番組の放送信号を記録させる。

【0014】また、特に、予約設定手段においては、簡易予約モード開始部は入力部の簡易予約入力により簡易予約モードを開始して表示部に入力画面を表示する。設定部は入力部の簡易設定入力により現在時間、予約開始時間、予約終了時間および予約チャンネル番号を設定する。記憶部は設定部により設定された現在時間、予約開始時間、予約終了時間および予約チャンネル番号等の項目情報を記憶する。

【0015】

【発明の実施の形態】以下、本発明にかかる番組記録予約装置の実施の形態について図面を参照しながら説明する。この実施の形態は、タイマー予約機能付き家庭用ビデオテープレコーダー（VTR）において、本体のアップキーおよびダウンキーやリモコンのテンキーを利用して、番組録画予約が簡単にできるようにしたものである。

【0016】まず、本実施の形態のタイマー予約記録装置の構成を説明する。図2は、本実施の形態の本体キーを示す図である。図2において、本体20の中央上部にはカセットテープを挿入または排出するためのテープ挿入／排出口21が設けられ、テープ挿入／排出口21の左側で本体20の左端部には本体の電源をオンまたはオフするための電源キー22とテープ挿入／排出口21からテープを排出させるためのイジェクトキー23が設けられている。

【0017】また、テープ挿入／排出口21の下方には各種キー操作による設定状態や動作状態を表示する蛍光表示管（FL: Fluorescent character display）24が設けられていて、蛍光表示管24の右側には本実施の形態特有の簡易予約設定モードであるイーजीタイマーセットを開始するためのイーजीタイマーセットキー25、押す回数または押す時間に応じて数値を順次インクリメントさせるためのアップキー26およびデクリメントさせるためのダウンキー27がそれぞれ設けられている。

【0018】図3は、本実施の形態のリモコンキーを示す図である。図3において、リモコン30（赤外線を用いたリモートコントローラー）の上部にはイーजीタイマーセットをキャンセルするためのタイマークリアーキー31が設けられていて、タイマークリアーキー31の下方でリモコン30の中央部にはテンキー32が設けられている。また、テンキー32の下方にはNTSCモデルで必須のAM/PMを入力するためのAM/PMエンターキー35が設けられている。なお、以下、特に明示

しない限りは、例えば東南アジア地方の多数国に適用されるPALモデルを示すものとする。

【0019】また、AM/PMエンターキー35の下方でリモコン30の下方左端部には本実施の形態特有のイーजीタイマーセットを開始するためのイーजीタイマーセットキー33が設けられている。また、イーजीタイマーセットキー33の下方には録画時間の長さの違いによるテープ選択を示すSP（Short Playing）/LP（Long Playing）/EP（Extended Playing）キー34が設けられている。また、イーजीタイマーセットキー33の右側には押す回数または押す時間に応じて数値を順次インクリメントさせるためのアップキー36およびデクリメントさせるためのダウンキー37がそれぞれ設けられている。

【0020】アップキー36およびダウンキー37は1回の押下により1分単位で時刻の値が変化するが、一定時間T（例えば700msec）押し続けると15分単位で時刻の値が変化する。また、2T時間押し続けると30分単位、4T時間押し続けると60分単位、・・・のように押す時間に比例して時刻の値が変化するようにしてもよい。また、アップキー36およびダウンキー37に替えて、図示しない回転素子を設けて、回転素子の回転に応じて、予約に関する値を順次インクリメントまたはデクリメントさせてもよい。

【0021】図4は、本実施の形態の蛍光表示管のセグメントを示す図である。図4において、蛍光表示管40の左端部にはタイマー予約状態を示すタイマーマーク41と、テープ走行状態を示すテープ走行状態マーク42とが表示される。また、蛍光表示管40の中央上部には、録画時間の長さの違いによるテープ選択を示すSP、LP、EPの表示と、現在時刻設定表示を示すCLOCKと、タイマー開始時刻設定表示を示すSTARTと、タイマー終了時刻設定表示を示すSTOPと、オートピクチャーコントロールを示すAPCと、NTCSモデルで午前又は午後を示すAM又はPMが状態に応じて表示される。そして、蛍光表示管40の中央下部には英数字を表示可能なセグメントが設けられている。

【0022】図1は、本実施の形態のタイマー予約記録装置の構成を示すブロック図である。このタイマー予約記録装置は、放送局が放送信号と番組関連情報を多重して出力する多重信号をアンテナを介して受信するチューナー部1と、キー入力により装置の操作可能なキー2と、遠隔操作可能なリモコン3と、多重信号をデコードして放送信号と番組関連情報とを出力し、デコードされた番組関連情報を解析するチューナー制御部4と、デコードされた放送信号を記録するVTR部13と、VTR部13の動作を制御するVTR制御部5と、チューナー制御部4の解析結果に応じてVTR部13に所望の番組の放送信号を記録させるタイマー制御部6と、テレビジ

ョン受像機上に各種設定画面をOSD（オンスクリーンディスプレイ）方式により表示可能なモニター14と、各種設定事項を蛍光表示可能な蛍光表示管（FL管）とを備えて成る。なお、キー2は図2に示した各種キーに対応し、リモコン3は図3に示したリモコン30に対応し、蛍光表示管15は図4に示した蛍光表示管40に対応する。

【0023】また、タイマー制御部6は、キー2のイーザイマーセットキーの入力により簡易予約モードを開始してモニター14または蛍光表示管15にイーザイマーセット入力画面を表示する簡易予約モード開始部7と、キー2のアップキーまたはダウンキーの入力により現在時間を設定する現在時間設定部8と、キー2のアップキーおよびダウンキーまたはリモコン3のテンキーの入力により開始時間を設定する開始時間設定部9と、キー2のアップキーおよびダウンキーまたはリモコン3のテンキーの入力により終了時間を設定する終了時間設定部10と、キー2のアップキーおよびダウンキーまたはリモコン3のテンキーの入力によりチャンネル番号を設定するチャンネル番号設定部11と、現在時間、開始時間、終了時間およびチャンネル番号等の項目情報を記憶する予約記憶部12とを有する。

【0024】また、タイマー制御部6は、図示はしないが、現在時刻情報を発生するための時計回路と、予約記憶部に記憶された予約開始時刻／予約終了時刻と現在時刻情報との一致検出、及びVTR制御部5に記録駆動信号を供給し記録動作を開始させ、記録停止信号を供給し記録動作を停止させる記録制御回路とを有する。

【0025】チューナー制御部4における解析は、番組関連情報、すなわち番組開始識別コード、番組終了識別コード、及び時間差データを解析してその解析結果をタイマー制御部6に供給する。

【0026】タイマー制御部6の記録制御回路は、時計回路による現在時刻情報と予約記憶部12に記憶された予約開始時刻／予約終了時刻情報との一致検出、及び解析結果に応じてVTR制御部5を介してVTR部13に記録開始、または記録終了をさせる。

【0027】また、チューナー部1で受信された番組またはVTR部13で再生された番組はチューナー制御部4またはVTR制御部5を介してモニター14に表示される。また、キー2またはリモコン3により入力操作されたチューナー制御部4、VTR制御部5またはタイマー制御部6に対する設定事項はモニター14にOSD方式により表示され、または蛍光表示管15に表示される。

【0028】次に、上述した本実施の形態のタイマー予約記録装置の動作を図5のイーザイマーセットの蛍光表示管の表示を示す図を用いて説明する。まず、キー2のイーザイマーセットキー25またはリモコン3のイーザイマーセットキー33が押されると、図5

Aに示すようにCLOCKで示す現在時刻設定表示50をして現在時刻の設定状態に入る。具体的には、タイマー制御部6の簡易予約モード開始部7がイーザイマーセットモードの開始の入力指示を認識してイーザイマーセットモードを開始して蛍光表示管15に現在時刻設定表示50をして現在時刻を点滅させる。なお、現在時刻が設定されていないときは、現在時間設定部8が蛍光表示管15に“—：—”を点滅させる。

【0029】ここで、キー2のアップキー26およびダウンキー27またはリモコン30のアップキー36およびダウンキー37が押されると、押された回数または押された時間に応じて0～23の時間と00～59の分の数値が順次インクリメントまたはデクリメントされ、12：34で示す現在時刻51が点滅して表示される。そして、キー2のイーザイマーセットキー25またはリモコン3のイーザイマーセットキー33が押されると、現在時間設定部8が現在時刻を確定する。

【0030】現在時刻が確定すると、次に、図5Bに示すようにSTARTで示すタイマー開始時刻設定表示52をしてタイマー開始時刻の設定の状態に入る。具体的には、タイマー制御部6の開始時間設定部9が蛍光表示管15にタイマー開始時刻設定表示52をしてタイマー開始時刻を点滅させる。なお、タイマー開始時刻が設定されていないときは、現在時刻を点滅させる。ここで、キー2のアップキー26およびダウンキー27またはリモコン30のアップキー36およびダウンキー37が押されると、押された回数または押された時間に応じて数値が順次インクリメントまたはデクリメントされ、19：00で示すタイマー開始時刻53が点滅して表示される。そして、キー2のイーザイマーセットキー25またはリモコン3のイーザイマーセットキー33が押されると、開始時間設定部9がタイマー開始時刻を確定する。

【0031】タイマー開始時刻が確定すると、次に、図5Cに示すようにSTOPで示すタイマー終了時刻設定表示54をしてタイマー終了時刻の設定の状態に入る。具体的には、タイマー制御部6の終了時間設定部10が蛍光表示管15にタイマー終了時刻設定表示54をしてタイマー終了時刻を点滅させる。なお、タイマー終了時刻が設定されていないときは、タイマー開始時刻を点滅させる。ここで、キー2のアップキー26およびダウンキー27またはリモコン30のアップキー36およびダウンキー37が押されると、押された回数または押された時間に応じて数値が順次インクリメントまたはデクリメントされ、21：00で示すタイマー終了時刻55が点滅して表示される。そして、キー2のイーザイマーセットキー25またはリモコン3のイーザイマーセットキー33が押されると、終了時間設定部10がタイマー終了時刻を確定する。

【0032】タイマー終了時刻が確定すると、次に、図

5Dに示すようにPRで示すチャンネル番号設定表示56をしてチャンネル番号の設定の状態に入る。具体的には、タイマー制御部6のチャンネル番号設定部11が蛍光表示管15にチャンネル番号設定表示56をして予約チャンネル番号を点滅させる。なお、予約チャンネル番号が設定されていないときは、現在チャンネルを点滅させる。ここで、キー2のアップキー26およびダウンキー27またはリモコン30のアップキー36およびダウンキー37が押されると、押された回数または押された時間に応じて数値が順次インクリメントまたはデクリメントされ、30で示す予約チャンネル番号が点滅して表示される。そして、キー2のイーजीタイマーセットキー25またはリモコン3のイーजीタイマーセットキー33が押されると、チャンネル番号設定部11が予約チャンネル番号を確定する。

【0033】予約チャンネル番号が確定すると、チャンネル番号設定部11は予約記憶部12に予約情報として、現在時刻、タイマー開始時刻、タイマー終了時刻および予約チャンネル番号を記憶させる。そして、予約情報の記憶が終了すると、タイマー制御部6は、装置の電源をオフさせて、タイマー待機状態に入る。なお、タイマー待機状態に入ったとき、ブザーのついているモデルでは、所定回数ブザーを鳴らしても良い。

【0034】図6に、本実施の形態のイーजीタイマーセットのアップダウンキーモードとテンキーモードの蛍光表示管の表示を示す。図6において、リモコン30のテンキー32による現在時刻入力を示す。アップダウンキーモード60において現在時刻が点滅中のとき、リモコン30のテンキー32が押されたら、テンキー入力61により、テンキーモード62に入る。具体的には、タイマー制御部6の開始時間設定部9が蛍光表示管15にタイマー開始時刻設定表示をして“__: __”の入力桁のバーを順次点滅させる。ここで、リモコン30のテンキー32が押される度に、順次入力桁のバーの点滅が左から右へ移行する。4桁入力63により、テンキーモード62からアップダウンキーモード60へ戻る。

【0035】なお、テンキーモード62においては、タイマー制御部6の開始時間設定部9は、アップキー、ダウンキーおよびイーजीタイマーセットキーによる入力は受け付けない。また、時間および分の範囲を超える入力は受け付けない。また、NTSCモデルにおいて、テンキーモードのとき、AM/PMの切り替えは、リモコン30のAM/PMエンターキー35を用いて行う。AM/PMは蛍光表示管15の状態表示で表示される。また、上述したと同様に、タイマー開始時刻、タイマー終了時刻およびチャンネル番号をテンキーモードで入力することができる。

【0036】次に、図7～図10を用いてイーजीタイマーセットのOSD表示を説明する。まず、図7および図8にPALモデルの表示例を示す。図7は、本実施

の形態のイーजीタイマーセットの現在時刻の設定のモニターのOSD表示を示す図である。図7において、まず、キー2のイーजीタイマーセットキー25またはリモコン3のイーजीタイマーセットキー33が押されると、図7に示すようにEASY CLOCK SETで示す現在時刻設定表示71をして現在時刻の設定状態に入る。具体的には、タイマー制御部6の簡易予約モード開始部7がイーजीタイマーセットモードの開始の入力指示を認識してイーजीタイマーセットモードを開始してモニター14にOSD表示により現在時刻設定表示71をして現在時間設定部8が現在時刻を点滅させる。なお、現在時刻が設定されていないときは、現在時間設定部8がモニター14に“__: __”を点滅させる。

【0037】ここで、設定キー案内73のSET: [PROGRAM+/-]で示すように、キー2のアップキー26およびダウンキー27またはリモコン30のアップキー36およびダウンキー37が押されると、押された回数または押された時間に応じて0～23の時間と00～59の分の数値が順次インクリメントまたはデクリメントされ、または[0～9]で示すリモコン30のテンキー32が押されると直接、12:30で示す現在時刻72が点滅して表示される。そして、確定キー案内74のNEXT: [EASY TIMER]で示すように、キー2のイーजीタイマーセットキー25またはリモコン3のイーजीタイマーセットキー33が押されると、現在時間設定部8が現在時刻を確定する。

【0038】図8は、本実施の形態のイーजीタイマーセットのタイマー開始時刻、タイマー終了時刻およびチャンネル番号の設定のモニターのOSD表示を示す図である。現在時刻が確定すると、次に、図8に示すようにEASY TIMER SETが表示され、STARTで示すタイマー開始時刻設定表示81をしてタイマー開始時刻の設定の状態に入る。具体的には、タイマー制御部6の開始時間設定部9がモニター14にタイマー開始時刻設定表示81をしてタイマー開始時刻を点滅させる。なお、タイマー開始時刻が設定されていないときは、モニター14に現在時刻を点滅させる。

【0039】ここで、設定キー案内88のSET: [PROGRAM+/-]で示すように、キー2のアップキー26およびダウンキー27またはリモコン30のアップキー36およびダウンキー37が押されると、押された回数または押された時間に応じて0～23の時間と00～59の分の数値が順次インクリメントまたはデクリメントされ、または[0～9]で示すリモコン30のテンキー32が押されると直接、16:00で示すタイマー開始時刻84が点滅して表示される。そして、確定キー案内89のNEXT: [EASY TIMER]で示すように、キー2のイーजीタイマーセットキー25またはリモコン3のイーजीタイマーセットキー33が押されると、開始時間設定部9がタイマー開始時刻を確定する。

【0040】タイマー開始時刻が確定すると、次に、図8に示すようにSTOPで示すタイマー終了時刻設定表示82をしてタイマー終了時刻の設定の状態に入る。具体的には、タイマー制御部6の終了時間設定部10がモニター14にタイマー終了時刻設定表示82をしてタイマー終了時刻を点滅させる。なお、タイマー終了時刻が設定されていないときは、モニター14にタイマー開始時刻を点滅させる。

【0041】ここで、設定キー案内88のSET: [PROG+/-]で示すように、キー2のアップキー26およびダウンキー27またはリモコン30のアップキー36およびダウンキー37が押されると、押された回数または押された時間に応じて0~23の時間と00~59の分の数値が順次インクリメントまたはデクリメントされ、または[0-9]で示すリモコン30のテンキー32が押されると直接、18:30で示すタイマー終了時刻85が点滅して表示される。そして、確定キー案内89のNEXT: [EASY TIMER]で示すように、キー2のイーザータイマーセットキー25またはリモコン30のイーザータイマーセットキー33が押されると、終了時間設定部10がタイマー終了時刻を確定する。

【0042】タイマー終了時刻が確定すると、次に、図8に示すようにPROGで示すチャンネル番号設定表示83をしてチャンネル番号の設定の状態に入る。具体的には、タイマー制御部6のチャンネル番号設定部11がモニター14にチャンネル番号設定表示83をして予約チャンネル番号を点滅させる。なお、予約チャンネル番号が設定されていないときは、現在チャンネルを点滅させる。

【0043】ここで、設定キー案内88のSET: [PROG+/-]で示すように、キー2のアップキー26およびダウンキー27またはリモコン30のアップキー36およびダウンキー37が押されると、押された回数または押された時間に応じて受信可能なチャンネル分の数値が順次インクリメントまたはデクリメントされ、または[0-9]で示すリモコン30のテンキー32が押されると直接、12で示す予約チャンネル番号が点滅して表示される。そして、確定キー案内89のNEXT: [EASY TIMER]で示すように、キー2のイーザータイマーセットキー25またはリモコン30のイーザータイマーセットキー33が押されると、チャンネル番号設定部11が予約チャンネル番号を確定する。また、リモコン30のSP/LP/EPキー34によりSPが選択されると、テープ選択87としてSPが表示される。

【0044】次に、図9および図10にNTSCモデルの表示例を示す。図9は、本実施の形態のイーザータイマーセットのNTSCモデルの現在時刻の設定のモニターのOSD表示を示す図である。図9において、まず、

キー2のイーザータイマーセットキー25またはリモコン30のイーザータイマーセットキー33が押されると、図9に示すようにEASY CLOCK SETで示す現在時刻設定表示91をして現在時刻の設定状態に入る。具体的には、タイマー制御部6の簡易予約モード開始部7がイーザータイマーセットモードの開始の入力指示を認識してイーザータイマーセットモードを開始してモニター14にOSD表示により現在時刻設定表示91をして現在時刻を点滅させる。なお、現在時刻が設定されていないときは、現在時間設定部8がモニター14に”_: _”を点滅させる。

【0045】ここで、AM/PM選択キー案内93のAM/PM: [AM/PM]で示すように、リモコン30のAM/PMエンターキー35によりAMが選択されて現在時刻92にAMが表示される。設定キー案内94のSET: [CH+/-]で示すように、キー2のアップキー26およびダウンキー27またはリモコン30のアップキー36およびダウンキー37が押されると、押された回数または押された時間に応じて0~11の時間と00~59の分の数値が順次インクリメントまたはデクリメントされ、または[0-9]で示すリモコン30のテンキー32が押されると直接、11:30AMで示す現在時刻92が点滅して表示される。そして、確定キー案内95のNEXT: [EASY TIMER]で示すように、キー2のイーザータイマーセットキー25またはリモコン30のイーザータイマーセットキー33が押されると、現在時間設定部8が現在時刻を確定する。

【0046】図10は、本実施の形態のイーザータイマーセットのNTSCモデルのタイマー開始時刻、タイマー終了時刻およびチャンネル番号の設定のモニターのOSD表示を示す図である。現在時刻が確定すると、次に、図10に示すようにEASY TIMER SETが表示され、STARTで示すタイマー開始時刻設定表示101をしてタイマー開始時刻の設定の状態に入る。具体的には、タイマー制御部6の開始時間設定部9がモニター14にタイマー開始時刻設定表示101をしてタイマー開始時刻を点滅させる。なお、タイマー開始時刻が設定されていないときは、モニター14に現在時刻を点滅させる。

【0047】ここで、AM/PM選択キー案内108のAM/PM: [AM/PM]で示すように、リモコン30のAM/PMエンターキー35によりAMが選択されてタイマー開始時刻104にAMが表示される。設定キー案内109のSET: [CH+/-]で示すように、キー2のアップキー26およびダウンキー27またはリモコン30のアップキー36およびダウンキー37が押されると、押された回数または押された時間に応じて0~11の時間と00~59の分の数値が順次インクリメントまたはデクリメントされ、または[0-9]で示すリモコン30のテンキー32が押されると直接、10:

00AMで示すタイマー開始時刻104が点滅して表示される。そして、確定キー案内110のNEXT: [EASYTIMER]で示すように、キー2のイージータイマーセットキー25またはリモコン3のイージータイマーセットキー33が押されると、開始時間設定部9がタイマー開始時刻を確定する。

【0048】タイマー開始時刻が確定すると、次に、図10に示すようにSTOPで示すタイマー終了時刻設定表示102をしてタイマー終了時刻の設定の状態に入る。具体的には、タイマー制御部6の終了時間設定部10がモニター14にタイマー終了時刻設定表示102をしてタイマー終了時刻を点滅させる。なお、タイマー終了時刻が設定されていないときは、モニター14にタイマー開始時刻を点滅させる。

【0049】ここで、AM/PM選択キー案内108のAM/PM: [AM/PM]で示すように、リモコン30のAM/PMエンターキー35によりAMが選択されてタイマー終了時刻105にAMが表示される。設定キー案内109のSET: [CH+/-]で示すように、キー2のアップキー26およびダウンキー27またはリモコン30のアップキー36およびダウンキー37が押されると、押された回数または押された時間に応じて0~11の時間と00~59の分の数値が順次インクリメントまたはデクリメントされ、または「0-9」で示すリモコン30のテンキー32が押されると直接、11:30AMで示すタイマー終了時刻85が点滅して表示される。そして、確定キー案内110のNEXT: [EASYTIMER]で示すように、キー2のイージータイマーセットキー25またはリモコン3のイージータイマーセットキー33が押されると、終了時間設定部10がタイマー終了時刻を確定する。

【0050】タイマー終了時刻が確定すると、次に、図10に示すようにCHで示すチャンネル番号設定表示103をしてチャンネル番号の設定の状態に入る。具体的には、タイマー制御部6のチャンネル番号設定部11がモニター14にチャンネル番号設定表示103をして予約チャンネル番号を点滅させる。なお、予約チャンネル番号が設定されていないときは、現在チャンネルを点滅させる。

【0051】ここで、設定キー案内109のSET: [CH+/-]で示すように、キー2のアップキー26およびダウンキー27またはリモコン30のアップキー36およびダウンキー37が押されると、押された回数または押された時間に応じて受信可能なチャンネル分の数値が順次インクリメントまたはデクリメントされ、または「0-9」で示すリモコン30のテンキー32が押されると直接、12で示す予約チャンネル番号が点滅して表示される。そして、確定キー案内110のNEXT: [EASYTIMER]で示すように、キー2のイージータイマーセットキー25またはリモコン3のイ

ージータイマーセットキー33が押されると、チャンネル番号設定部11が予約チャンネル番号を確定する。また、リモコン30のSP/LP/EPキー34によりEPが選択されると、テープ選択107としてEPが表示される。

【0052】なお、上述した図5Aおよび図6に示した現在時刻設定表示50のCLOCKは現在時間設定中は点滅させるようにする。また、図5B~図5Dに示すタイマー開始時刻、タイマー終了時刻およびチャンネル番号の設定においては、図4に示したタイマーマーク41を点滅させ、図5Bに示したタイマー開始時刻の設定においてはSTARTを点滅させ、図5Cに示したタイマー終了時刻の設定においてはSTOPを点滅させる。

【0053】なお、本実施の形態のイージータイマーセットモード内では、いつでも、リモコン30のSP/LP/EPキー34によりテープ選択をしてテープスピードの切り替えを可能にしている。また、図5Aに示した現在時刻の設定で、キー2のアップキー26およびダウンキー27またはリモコン30のアップキー36およびダウンキー37が連続して押されたときは、約1秒後から15分単位で時刻を進めたりまたは戻すようにする。

【0054】また、イージータイマーセットの各設定中にリモコン30のタイマークリアキー31が押されたら、それまでの予約データを破棄して本予約モードを抜ける。また、イージータイマーセットの各設定中にキー2のアップキー26とダウンキー27が同時に押されたら、それまでの予約データを破棄して本予約モードを抜ける。

【0055】また、図5Aにおいて現在時刻未設定で、イージータイマーセットキー25、33が押されたら、本予約モードを抜ける。また、本予約設定中に図示しないメニューキーまたは電源キー22が押されたら、本予約モードを抜ける。

【0056】また、図5Aにおいて現在時刻設定で時刻の変更が無く、イージータイマーセットキー25、33が押されたときは、時刻の再設定は行わない。これは、現在時刻の設定を行う度に00秒に再設定されることによる秒単位の誤差の発生を防ぐためである。

【0057】また、図5Aに示す現在時刻の設定、図5B~図5Cに示すタイマー開始時刻の設定およびタイマー終了時刻の設定において何等キー操作がなく設定状態を終了するタイムアウトは3分間とする。

【0058】また、テープ動作時にイージータイマーセットキー25、33が押されて予約完了が指示されたときは、モニター14にOSDにより以下のメッセージを表示する。メッセージは、"PLEASE PUSH [ON/STANDBY] TO SET TIMER"である。

【0059】また、予約の項目を示すイベントは8イベント予約記憶部12に記憶できるが、8イベント全て記

憶されているときは、イーザータイマーセットキー25、33が押されてもイーザータイマーセットモードに入らず、蛍光表示管15に「FULL」と表示される。なお、モニター14にはOSDにより「8 PROGRAMS HAVE ALREADY BEEN SET」というメッセージが表示される。

【0060】なお、イーザータイマーセットモードでの予約データは通常モードで予約記憶部12に記憶されている8イベントの空いているイベント欄の最上位に入る。

【0061】上述した本実施の形態の番組記録予約装置は、放送局から放送信号を受信する受信手段としてのチューナー部1およびチューナー制御部4と、放送信号を記録する記録手段としてのVTR部13およびVTR制御部5と、記録手段に所望の番組の放送信号を記録させる予約設定手段としてのタイマー制御部6と、を設けた番組記録予約装置において、予約設定手段は、本体またはリモコン操作部から所定の入力可能な入力部としてのキー2およびリモコン3と、入力部の入力値を表示可能な表示部としてのモニター14および蛍光表示管15と、入力部の入力により簡易予約設定モードを開始して表示部に簡易予約入力表示を行う簡易予約設定モード開始部7と、入力部の入力により予約に関する値を表示部の簡易予約入力表示中に表示すると共に予約に関する値を確定する設定部としての現在時間設定部8、開始時間設定部9、終了時間設定部10およびチャンネル番号設定部11と、設定部により確定した設定値を記憶する記憶部としての予約記憶部12と、を有し、簡易予約入力表示のみで予約を行う簡易予約設定モードを備えるようにしたので、簡易予約設定モードにより簡易予約入力表示だけで予約に関する値をダイレクトにしかも入力部により簡易入力できるので、メニュー画面を開いて事前準備をする必要がなく、入力部のキー数も少なくてもよく、簡単な操作で短時間に番組記録の予約を行うことができる。

【0062】また、本実施の形態の番組記録予約装置は、上述において、予約に関する値は、現在時刻、放送信号の開始時間および終了時間、チャンネル番号であるので、日付入力が不要であるため、番組の放送当日にしか予約を行わない国や地域においては、簡易予約設定モードにより簡易予約入力表示をさせて現在時刻、開始時間および終了時間、チャンネル番号のみを入力するだけで簡単な操作で番組予約を行うことができる。

【0063】また、本実施の形態の番組記録予約装置は、上述において、入力部のセットキーとしてのイーザータイマーセットキー25、33の押下により、簡易予約設定モードを開始するので、入力部のセットキーを押すだけで、簡易予約入力表示をすることができるので、事前設定の必要がなく、簡易予約設定モードの開始直後に予約に関する値の入力を開始することができる。

【0064】また、本実施の形態の番組記録予約装置は、上述において、入力部のアップキー26、36およびダウンキー27、37の押下の回数、押下の時間または回転素子の回転に応じて、予約に関する値を順次インクリメントまたはデクリメントさせて、または数字キーにより直接、表示部の簡易予約表示中に表示するようにしたので、少ないキーまたは回転素子だけで値の増加方向または減少方向にアップキーおよびダウンキーの押下または回転素子の回転だけで何等複雑なキー操作することなく、簡単な操作で予約に関する値を入力することができる。

【0065】また、本実施の形態の番組記録予約装置は、上述において、入力部のアップキーおよびダウンキーの押下により、予約に関する値を表示部の簡易予約表示中に表示し、入力部のセットキーの押下により予約に関する値を確定するようにしたので、セットキーとアップキーおよびダウンキーの押下だけで、簡易予約設定モードの開始および予約に関する値を設定することができ、他のキーを設ける必要が無く少ないキーで簡単に番組記録の予約を行うことができる。

【0066】また、本実施の形態の番組記録予約方法は、放送局から放送信号を受信し、放送信号を記録する際に、メニュー表示を含む事前設定表示を行った後に所望の番組の放送信号を記録させる通常予約設定モードを有する番組記録予約方法において、放送信号の予約設定の所定の入力可能な入力ステップと、入力ステップの入力値を表示可能な表示ステップと、入力ステップの入力により直ちに簡易予約設定モードを開始して表示ステップに簡易予約入力表示を行う簡易予約設定モード開始ステップと、入力ステップの入力により予約に関する値を表示ステップの簡易予約入力表示中に表示すると共に予約に関する値を確定する設定ステップと、設定ステップにより確定した設定値を記憶する記憶ステップと、を有し、簡易予約入力表示のみで予約を行う簡易予約設定モードを設け、簡易予約設定モードによる予約設定値を通常予約設定モードの予約設定値と混在させるようにしたので、通常予約設定モードのようにメニュー表示を含む事前設定表示を行う必要が無く、簡易予約設定モードにより簡易予約入力表示のみで予約を行うことにより、少ないステップ数で番組予約記録を行うことができ、簡単な処理で短時間で番組予約記録を行うことができ、しかも、簡易予約設定モードの予約設定値を通常予約設定モードの予約設定値と混在させて記憶して、番組予約を行うことができる。

【0067】また、本実施の形態の番組記録予約方法は、上述において、予約に関する値は、現在時刻、上記放送信号の開始時間および終了時間、チャンネル番号であるので、日付入力が不要であるため、番組の放送当日にしか予約を行わない国や地域においては、簡易予約設定モードにより簡易予約入力表示をさせて現在時刻、開

始時間および終了時間、チャンネル番号のみを入力するだけで簡単な処理だけのステップで番組予約を行うことができる。

【0068】また、本実施の形態の番組記録予約方法は、上述において、入力ステップのセットキーの押下により、簡易予約設定モードを開始するので、事前設定の必要が無く、簡易予約設定モードの開始直後に予約に関する値の入力の処理を開始することができる。

【0069】また、本実施の形態の番組記録予約方法は、上述において、入力ステップのアップキーおよびダウンキーの押下の回数または押下の時間に応じて、予約に関する値を順次インクリメントまたはデクリメントさせて上記表示ステップの簡易予約入力表示中に表示するようにしたので、少ないキーまたは回転素子だけで値の増加方向または減少方向にアップキーおよびダウンキーの押下または回転素子の回転だけで何等複雑なキー入力処理をすることなく、簡単な処理によるステップで予約に関する値を入力することができる。

【0070】また、本実施の形態の番組記録予約方法は、上述において、入力ステップのアップキーおよびダウンキーの押下により、予約に関する値を表示ステップの簡易予約入力表示中に表示し、入力ステップのセットキーの押下により予約に関する値を確定するようにしたので、セットキーとアップキーおよびダウンキーの押下だけで、予約に関する値を設定することができ、他のキーによる処理を設ける必要が無く少ないキーによる処理で簡単に番組記録の予約を行うことができる。

【0071】

【発明の効果】この発明にかかる番組記録予約装置は、放送局から放送信号を受信する受信手段と、上記放送信号を記録する記録手段と、上記記録手段に所望の番組の上記放送信号を記録させる予約設定手段と、を設けた番組記録予約装置において、上記予約設定手段は、本体またはリモコン操作部から所定の入力可能な入力部と、上記入力部の入力値を表示可能な表示部と、上記入力部の入力により簡易予約設定モードを開始して上記表示部に簡易予約入力表示を行う簡易予約設定モード開始部と、上記入力部の入力により予約に関する値を上記表示部の上記簡易予約入力表示中に表示すると共に上記予約に関する値を確定する設定部と、上記設定部により確定した設定値を記憶する記憶部と、を有し、上記簡易予約入力表示のみで予約を行う簡易予約設定モードを備えるようにしたので、簡易予約設定モードにより簡易予約入力表示だけで予約に関する値をダイレクトにしかも入力部により簡易入力できるので、メニュー画面を開いて事前準備をする必要がなく、入力部のキー数も少なくよく、簡単な操作で短時間に番組記録の予約を行うことができるという効果を奏する。

【0072】また、この発明の番組記録予約装置は、上述において、上記予約に関する値は、現在時刻、上記放

送信号の開始時間および終了時間、チャンネル番号であるので、日付入力が不要であるため、番組の放送当日にしか予約を行わない国や地域においては、簡易予約設定モードにより簡易予約入力表示をさせて現在時刻、開始時間および終了時間、チャンネル番号のみを入力するだけで簡単な操作で番組予約を行うことができるという効果を奏する。

【0073】また、この発明の番組記録予約装置は、上述において、上記入力部のセットキーの押下により、上記簡易予約設定モードを開始するので、入力部のセットキーを押すだけで、簡易予約入力表示をすることができるので、事前設定の必要が無く、簡易予約設定モードの開始直後に予約に関する値の入力を開始することができるという効果を奏する。

【0074】また、この発明の番組記録予約装置は、上述において、上記入力部のアップキーおよびダウンキーの押下の回数、押下の時間または回転素子の回転に応じて、上記予約に関する値を順次インクリメントまたはデクリメントさせて、または数字キーにより直接、上記表示部の上記簡易予約表示中に表示するようにしたので、少ないキーまたは回転素子だけで値の増加方向または減少方向にアップキーおよびダウンキーの押下または回転素子の回転だけで何等複雑なキー操作をすることなく、簡単な操作で予約に関する値を入力することができるという効果を奏する。

【0075】また、この発明の番組記録予約装置は、上述において、上記入力部のアップキーおよびダウンキーの押下により、上記予約に関する値を上記表示部の上記簡易予約表示中に表示し、上記入力部のセットキーの押下により上記予約に関する値を確定するようにしたので、セットキーとアップキーおよびダウンキーの押下だけで、簡易予約設定モードの開始および予約に関する値を設定することができ、他のキーを設ける必要が無く少ないキーで簡単に番組記録の予約を行うことができるという効果を奏する。

【0076】また、この発明の番組記録予約方法は、放送局から放送信号を受信し、上記放送信号を記録する際に、メニュー表示を含む事前設定表示を行った後に所望の番組の上記放送信号を記録させる通常予約設定モードを有する番組記録予約方法において、上記放送信号の予約設定の所定の入力可能な入力ステップと、上記入力ステップの入力値を表示可能な表示ステップと、上記入力ステップの入力により直ちに簡易予約設定モードを開始して上記表示ステップに簡易予約入力表示を行う簡易予約設定モード開始ステップと、上記入力ステップの入力により予約に関する値を上記表示ステップの上記簡易予約入力表示中に表示すると共に上記予約に関する値を確定する設定ステップと、上記設定ステップにより確定した設定値を記憶する記憶ステップと、を有し、上記簡易予約入力表示のみで予約を行う簡易予約設定モードを

設け、上記簡易予約設定モードによる予約設定値を上記通常予約設定モードの予約設定値と混在させるようにしたので、通常予約設定モードのようにメニュー表示を含む事前設定表示を行う必要が無く、簡易予約設定モードにより簡易予約入力表示のみで予約を行うことにより、少ないステップ数で番組予約記録を行うことができ、簡単な処理で短時間で番組予約記録を行うことができ、しかも、簡易予約設定モードの予約設定値を通常予約設定モードの予約設定値と混在させて記憶して、番組予約を行うことができるという効果を奏する。

【0077】また、この発明の番組記録予約方法は、上述において、上記予約に関する値は、現在時刻、上記放送信号の開始時間および終了時間、チャンネル番号であるので、日付入力が必要であるため、番組の放送当日にしか予約を行わない国や地域においては、簡易予約設定モードにより簡易予約入力表示をさせて現在時刻、開始時間および終了時間、チャンネル番号のみを入力するだけで簡単な処理だけのステップで番組予約を行うことができるという効果を奏する。

【0078】また、この発明の番組記録予約方法は、上述において、上記入力ステップのセットキーの押下により、上記簡易予約設定モードを開始するので、事前設定の必要が無く、簡易予約設定モードの開始直後に予約に関する値の入力の処理を開始することができるという効果を奏する。

【0079】また、この発明の番組記録予約方法は、上述において、上記入力ステップのアップキーおよびダウンキーの押下の回数または押下の時間に応じて、上記予約に関する値を順次インクリメントまたはデクリメントさせて上記表示ステップの上記簡易予約入力表示中に表示するようにしたので、少ないキーまたは回転素子だけで値の増加方向または減少方向にアップキーおよびダウンキーの押下または回転素子の回転だけで何等複雑なキー入力処理をすることなく、簡単な処理によるステップで予約に関する値を入力することができるという効果を奏する。

【0080】また、この発明の番組記録予約方法は、上述において、上記入力ステップのアップキーおよびダウンキーの押下により、上記予約に関する値を上記表示ステップの上記簡易予約入力表示中に表示し、上記入力ステップのセットキーの押下により上記予約に関する値を確定するようにしたので、セットキーとアップキーおよびダウンキーの押下だけで、簡易予約設定モードの開始および予約に関する値を設定することができ、他のキーによる処理を設ける必要が無く少ないキーによる処理で簡単に番組記録の予約を行うことができるという効果を奏する。

【図面の簡単な説明】

【図1】本実施の形態のタイマー予約記録装置の構成を示すブロック図である。

【図2】本実施の形態の本体キーを示す図である。

【図3】本実施の形態のリモコンキーを示す図である。

【図4】本実施の形態の蛍光表示管のセグメントを示す図である。

【図5】本実施の形態のイーザータイマーセットの蛍光表示管の表示を示す図であり、図5Aは現在時刻の設定、図5Bはタイマー開始時刻の設定、図5Cはタイマー終了時刻の設定、図5Dはチャンネル番号の設定を示す図である。

【図6】本実施の形態のイーザータイマーセットのアップダウンキーモードとテンキーモードの蛍光表示管の表示を示す図である。

【図7】本実施の形態のイーザータイマーセットの現在時刻の設定のモニターのOSD表示を示す図である。

【図8】本実施の形態のイーザータイマーセットのタイマー開始時刻の設定、タイマー終了時刻の設定およびチャンネル番号の設定のモニターのOSD表示を示す図である。

【図9】本実施の形態のイーザータイマーセットのNTSCモデルの現在時刻の設定のモニターのOSD表示を示す図である。

【図10】本実施の形態のイーザータイマーセットのNTSCモデルのタイマー開始時刻の設定、タイマー終了時刻の設定およびチャンネル番号の設定のモニターのOSD表示を示す図である。

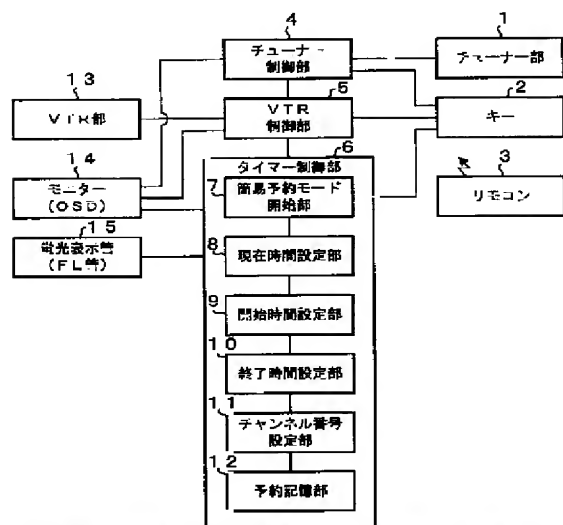
【符号の説明】

1…チューナー部、2…キー、3…リモコン、4…チューナー制御部、5…VTR制御部、6…タイマー制御部、7…簡易予約モード開始部、8…現在時刻設定部、9…開始時間設定部、10…終了時間設定部、11…チャンネル番号設定部、12…予約記憶部、13…VTR部、14…モニター(OSD)、15…蛍光表示管(FL管)、20…本体、21…テープ挿入/排出口、22…電源キー、23…イジェクトキー、24…蛍光表示管、25…イーザータイマーセットキー、26…アップキー、27…ダウンキー、30…リモコン、31…タイマークリアキー、32…テンキー、33…イーザータイマーセットキー、34…SP/LP/EPキー、35…AM/PMエンターキー(NTSC)、36…アップキー、37…ダウンキー、40…蛍光表示管、41…タイマーマーク、42…テープ走行状態マーク、43…状態表示、44…セグメント、50…現在時刻設定表示、51…現在時刻、52…タイマー開始時刻設定表示、53…タイマー開始時刻、54…タイマー終了時刻設定表示、55…タイマー終了時刻、56…チャンネル番号設定表示、57…チャンネル番号、60…アップダウンキーモード、61…テンキー入力、62…テンキーモード、63…4桁入力、70…モニター、71…現在時刻設定表示、72…現在時刻、73…設定案内キー、74…確定案内キー、80…モニター、81…タイマー開始

時刻設定表示、82…タイマー終了時刻設定表示、83…チャンネル番号設定表示、84…タイマー開始時刻、85…タイマー終了時刻、86…チャンネル番号、87…テープ選択、88…設定キー案内、89…確定キー案内、90…モニター、91…現在時刻設定表示、92…現在時刻、93…AM/PM選択キー案内、94…設定キー案内、95…確定キー案内、100…モニター、1

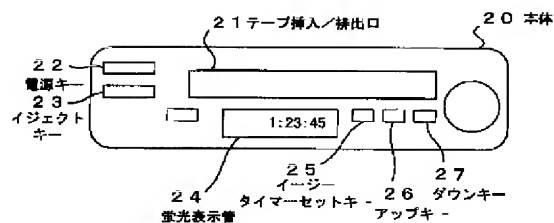
01…タイマー開始時刻設定表示、102…タイマー終了時刻設定表示、103…チャンネル番号設定表示、104…タイマー開始時刻、105…タイマー終了時刻、106…チャンネル番号、107…テープ選択、108…AM/PM選択キー案内、109…設定キー案内、110…確定キー案内

【図1】



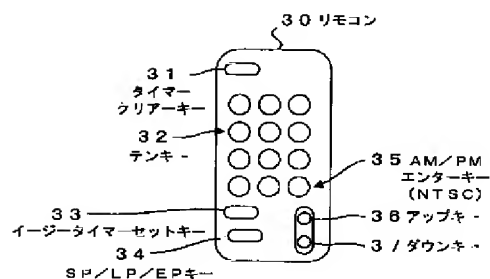
本実施の形態のタイマー予約記録装置の構成を示すブロック図

【図2】



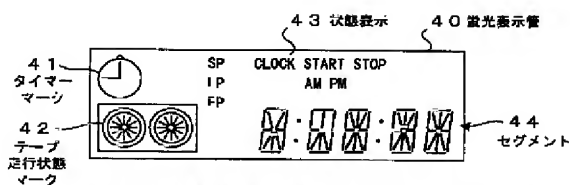
本実施の形態の本体キーを示す図

【図3】



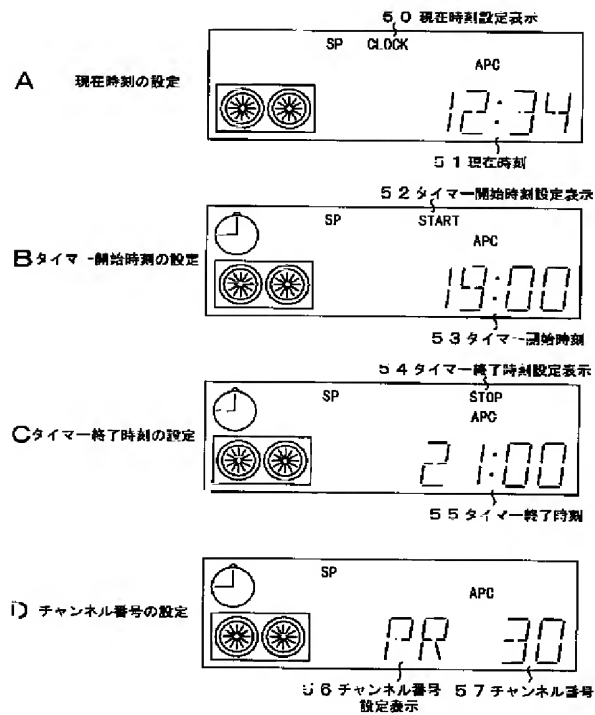
本実施の形態のリモコンキーを示す図

【図4】



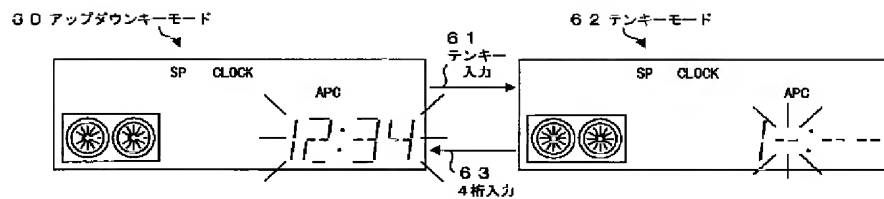
本実施の形態の蛍光表示管のセグメントを示す図

【図5】



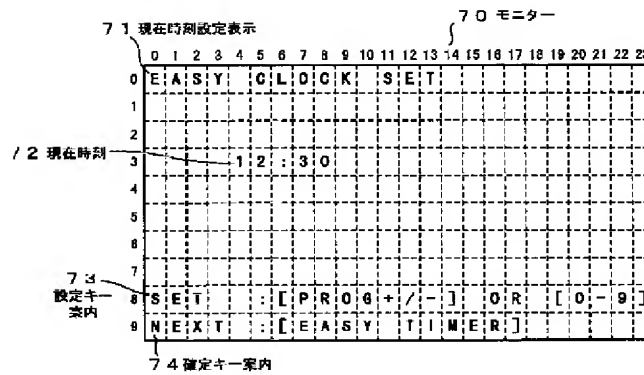
本実施の形態のイージータイマーセットの
蛍光表示管の表示を示す図

【図6】



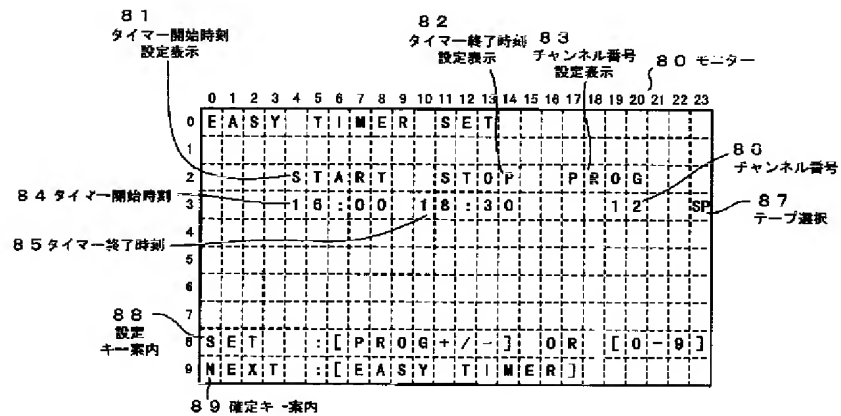
本実施の形態のイージータイマーセットのアップダウンキーモードとテンキーモードの
蛍光表示管の表示を示す図

【図7】



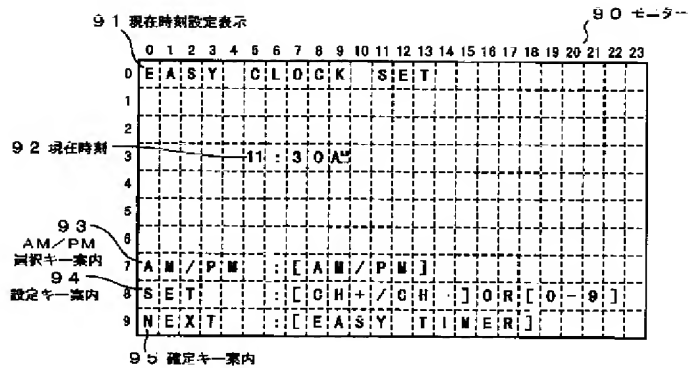
本実施の形態のイージータイマーセットのモニターのOSD表示を示す図
(現在時刻の設定)

【図8】



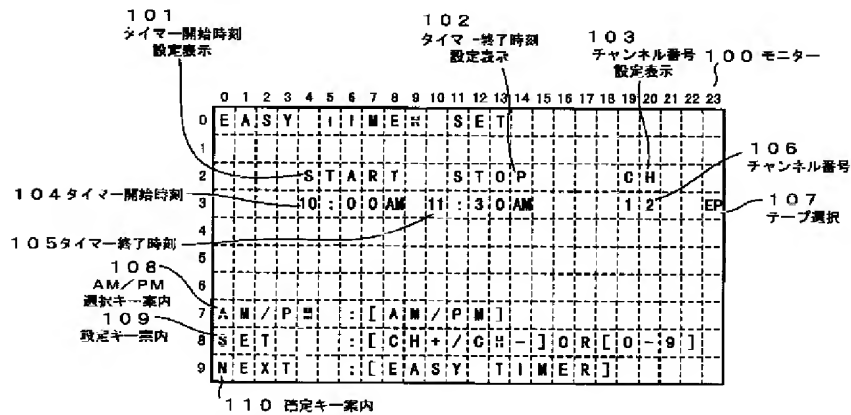
本実施の形態のイージータイマーセットのモニターのOSD表示を示す図
(タイマー開始時刻、タイマー終了時刻およびチャンネル番号の設定)

【図9】



本実施の形態のイージータイマーセットのモニターのOSD表示を示す図
(NTSCモデルの現在時刻の設定)

【図10】



本実施の形態のイージータイマーセットのモニターのOSD表示を示す図
(NTSCモデルのタイマー開始時刻、タイマー終了時刻およびチャンネル番号の設定)